

思いがけず高額になった携帯電話のポケット料金



Q パソコンと携帯電話をつないでインターネットを利用したら、携帯電話会社から「ポケット料金が10万円になった」との連絡が入りました。ポケット定額制の料金プランに変更したので、ポケット通信は使い放題と思い利用したのですが、対象外なのでしょうか。また、今後高額になるのを防ぐには、どうしたらいいのでしょうか。

A 携帯電話で音楽やゲームなどをダウンロードした場合、情報料のほかに通信費用としてポケット料金が掛かります。ポケット料金は接続時間ではなく、情報のデータ量によって課金される仕組みになっていて、一般的に音楽やゲームなどはデータ量が多くなっています。

事例のように、ケーブルでパソコンと携帯電話をつないでインターネット接続を行う場合や、海外での利用などはポケット定額制の対象外とされることが多いようです。

トラブルに遭わないために

- ・ 利用目的をよく検討し、それに見合ったプランを選ぶ
- ・ 定額制の対象外となっているポケット通信を確認する
- ・ 携帯電話の料金確認機能などを利用して、こまめに金額をチェックする
- ・ 携帯電話会社によっては月々の料金に上限を設けることも可能なので、そういったサービスの利用も検討する
- ・ 子どもが利用し、料金請求が高額になるケースも多いので、家族でよく話し合い、使い方だけでなく通信料についての認識を子どもに持たせることに留意する

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。

生活の工夫で冬の省エネ

寒さが厳しさを増すこれからの季節、暖房の利用が多くなっていくのではないのでしょうか。家庭から出る温室効果ガスの約13%は暖房によるものといわれています。

暖房に頼り過ぎず、少ないエネルギーでも暖かく快適な生活を送るために、次のような工夫をしてみたいかがですか。

家の中から「ウォームビズ」

暖房だけに頼らない、働きやすい職場環境づくりへの取り組みが「ウォームビズ」ですが、仕事だけでなく家庭でも暖房だけに頼らないようにすることが冬場の省エネの基本です。

カーディガンや羽織ったり、ブランケットやスリッパを活用するなど、家族皆で上手な重ね着の仕方を研究してみましょう。ひざ掛けをするだけで体感温度が2.5℃上がるといわれています。

温かい食事で、部屋も体もポッカポカ

寒い冬の夜は、鍋料理などの温かい食事と体を内側から暖めるのが一番です。

皆で鍋を囲めば食事が楽しく、おいしく感じられるだけでなく、鍋の蒸気による湿気で部屋全体が暖まります。また、家族や仲間が一部屋に集まることで、人のいなくなった部屋の電気を消すことができ、電気代の節約にもなります。

コンロなどの使い方にも注意してみましょう。料理のときに鍋底から火がはみ出さないようにすれば、年間約350円の節約になるといわれています。

晴れたら、布団を干しましょう

寝室の暖房温度を上げなくても、干した日の布団の中は暖かさが残り快適です。布団に色の濃い布を掛けて干すと、光を吸収して布団の温度はさらに上がります。



※くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。